

令和3年度大分川・大野川学識者懇談会 議事概要

日時：令和3年11月12日（金）14:00～16:00

場所：大分河川国道事務所 別館第1,2 会議室

【出席者】

中野委員長、飯沼委員、大上委員、佐藤委員、島田委員、東野委員、細井委員

【要旨】 ◆：委員、●：事務局

1 【大分川水系河川整備計画】

- ◆：大分川下流域かわまちづくりにおいては、歴史自然等の資源を十分活用できるように取り組んでほしい。
- ：本省でも検討しているところであり、意見を上げていきたい

2 【大野川河川整備計画の検討状況報告】

- ◆：河内地区の掘削、河床低下対策の関係については、具体的なイメージが分かるような名前の付け方をしたほうがよい。

3 【大野川水系事業再評価】

- ◆：川の中の掘削時にも遺跡がある可能性もあるので気を付けて実施してほしい。
- ：大分市の文化財の部署と調整しながら実施していく。
- ◆：学識者懇談会として「現行の大野川水系河川整備計画に基づき大野川直轄改修事業について事業継続」ということでよい。

4 【粘り強い堤防整備】

- ◆：横断工作物（堰）の改善等は実施しないのか。
- ：管理施設ではないが、堰が決壊しても堤防に影響がないような構造や、二次被害の発生抑制は実施していく。

5 【流域治水】

- ◆：行政間で横のつながりができたことは、よい取り組みだと思う。連携が取れてくれば被害軽減が期待できる。